

## 批評と紹介

# 北海道に於ける農村振興、道路改良事業

谷 口 松 雄

北海道に於て昭和七年度に農村振興の目的を以て起興する道路改良事業は、國營事業として執行する八萬九千餘圓を以てする國道改良事業此の延長二里餘、四十萬五千餘圓を以てする地方費道改良事業此の延長十一里餘、八十一萬三千餘圓を以てする準地方費道改良事業此の延長三十一里餘、八十四萬八千圓を以てする町村道改良事業此の延長五十四里餘、二十六萬六千餘圓を以てする橋梁改良事業此の延長一千百六十餘間と、もう一つ毛色の變つた移住民の入地地方に新に造らるゝ刈分道路（本とうの意味での草分け

道路である）の新設二十九里餘と修繕二十二里餘のため要する二萬九千餘圓の六種の事業で事業費合計二百四十五萬二千餘圓改良延長合計百五十里に及ぶものと、既成町村道中の改良事業に對する補助事業（事業費二十二萬七千餘圓改良延長十四里餘）とがある。此の兩事業を通算すると改良事業費一百六十九萬餘圓、改良延長百六十四里餘に達するものである。

此の事業は固より例外なく生産物の價格下落によつて受けた農山漁村民の苦境匡救事業として起興せられたのであ

るが、北海道に就ては昨年

夏季數回に亘る稀有の大水害によつて蒙つた是等の人々の損害は莫大なものであ

り、本年度の事業は二重にも三重にも重大な使命を持つてゐるものと言ふべく、

且つ其の事業の効果は、從來悪路の代表的のものとして「泥濘馬背を没す」などと言はれた北海道地内の道路が、本年度だけで百六十餘里に及ぶ改良が實現するもので、産業開發の上から言つても緊切な事業である。

北海道に於ける農村振興

道路改良事業は此の意味か

後志管内 喜茂別村  
或る就労者の家庭



就労者の出勤途上



後志管内 黒松内村  
就労者の休憩所



空知管内 美唄町  
雪中の晝食

親の心子知らずの地方の小政黨屋連中の軋轢に殃されて改築路線の決定に紛糾を起し、又は事業自體の善悪可否は論外とした用地買収不承諾の頑迷、さては見當外れの争ひの飛沫から罪のない小學校の兒童たちに盟休をやらせたりして、グズ〜と事業をホツたらか

らして、普通府縣の夫れよりも特別に切實味が多、重要性が深い。だから當局者も、勞務に從事する農山漁村の人々も渾然一體となつて眞剣に事業達成に努力してゐる。

して蝸牛角上の筆をやつて  
ゐるそちらの府縣の出來事  
に比べると、北道道の人達  
の眞剣さは正に霄壤の差、

氣持の上にお月様と泥龜程  
の差がある。こんなゴテ々

々と揉んでゐる地方の實例  
を見聞すると果して匡救事  
業が、其の土地に必要なり  
や否やをさえ疑ひたくなる  
が、實際は其んな土地に限  
つて割當てられた事業費が  
少いとか何とか一通りや二  
通りの文句を持ち出してゐ  
る、滑稽である。

六十四議會でも七年度の

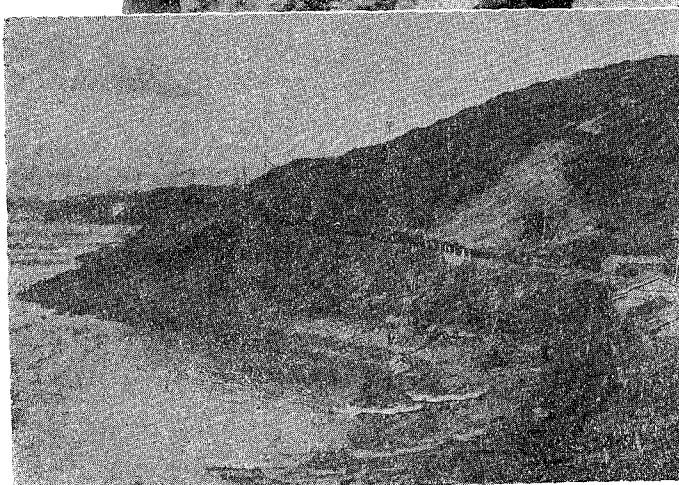
農村振興土木事業の成績に

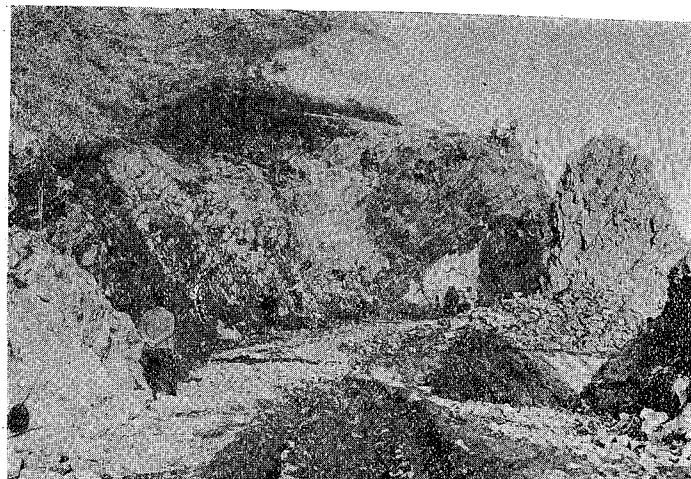


江差町字大淵地内

地方費道札幌江差線改良工事

山腹切取作業





錢龜澤村地内

準地方費道函館搬法華線改良工事  
硬岩切取のため火薬装填作業



後志管内 留壽都村地内準地方  
費道俱知安室蘭線改良工事  
作業前の除雪

必要はあらゆる障碍を突破する、不景氣による生産物の價格低下に悩まされて

である。

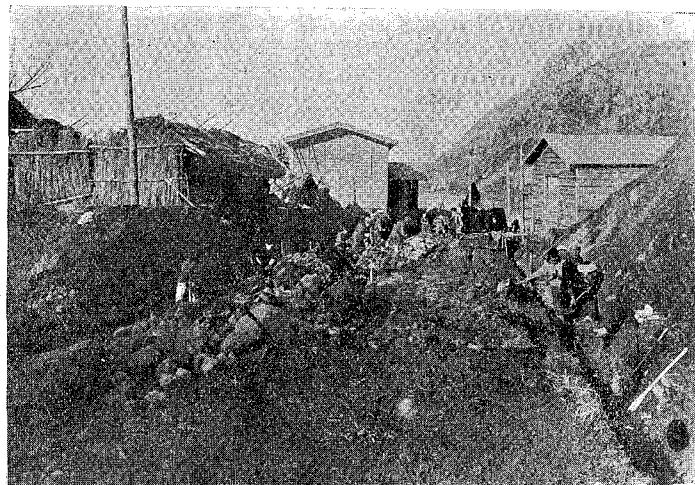
この事例は、眞面目に、着々と事業が進捗せられてゐる事も動かすべからざる事實

について、チョイ〜論議せられた、悪い事例は聞え易く、又世間の興味も惹かれ易いため、ホンの一部に起つた面白からぬ事故が、偶々捉えられて論願とされ、これも亦世間的には止むを得ないだらう。が、前述した滑稽な事例もこれと同じやうなもので、大部分の事業は、眞面目に、着々と事業が進捗せられてゐる事も動かすべからざる事實

後志管内 磯谷村地内

準地方費道江差岩内線外一線改良工事

婦女の上敷用碎石作業



後志管内 磯谷村地内  
準地方費道江差岩内線外一線改良工事  
切取と側溝造設作業

ゐる農山漁村の人々や、事業界の萎縮によつて世間に抛り出された自由労働者の食ふための必要は、あらゆる苦難に打ち克つてパンを得る途に邁進してゐる。

事業をあまり早く起興したため、もう仕事が終了して働く機會を失ひ、引續いて仕事を起して貰ひたいと言ふ悲痛な願ひが、内地でも隨所に起つてゐる。それ程今度の事業は全國のは等の人々を苦しめてゐる。

北海道に於ては、前言つたやうに二重三重の痛手を

蒙つてゐるので、同地の農  
救事業に就労する人々の氣

込みは内地の夫れよりも深

刻である、それ等の人々の  
働きぶりを紹介するために

茲に寫真をお目にかけるこ

とにした。寫真は孰れも昨

年の十二月下旬に撮影した

ものであるが、北海道の十

二月中旬下旬と言へば寒さ

の程も想像出來よう、積雪

を搔き分けての仕事が如何

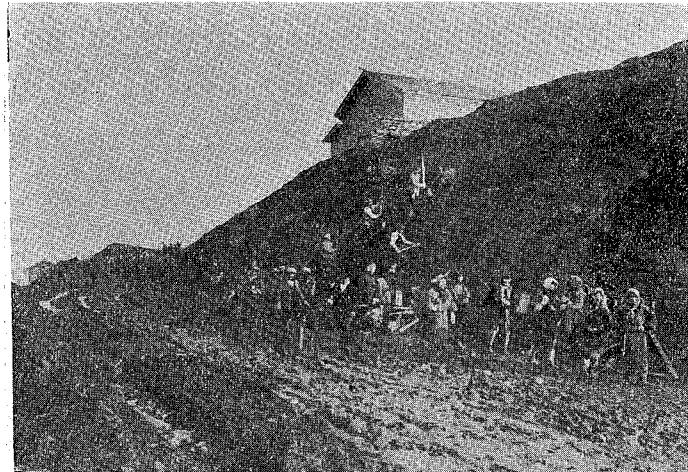
に苦しいものであるかも亦

推察出来る。

あまり降りもせず、根雪  
になる心配もない地方など  
で、偶々數日降り續いた雪

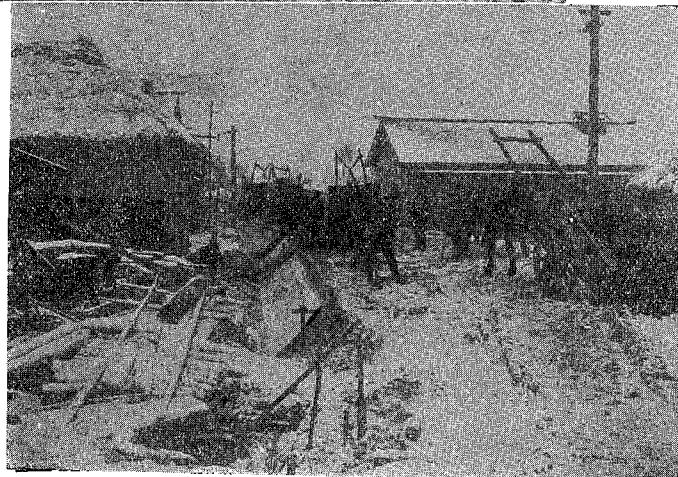
後志管内　歌棄村美谷地内

準地方費道江差岩内線改良工事  
婦女の土石運搬作業



錢龜澤村地内

町村道龜尾線改良工事  
盛土作業



や、些細の事故のために、

仕事が遅れた／＼と號する

地方もあるが、こんな所の

人は、此の寫真をよく御覧

じろである。北海道では此

んな働きぶりを我々と續け

て二月の中旬には既に大部

分の工事を終へてゐる。そ

して年度一杯には塵も残さ

ず事業を完成して、匡救の

實を擧げ併せて産業開發の

根幹を築き上げると當局の

方々はキツパリ明言してゐ

る、事業進捗の悪いことの

口實を搜してゐるやうな内

地の人々のためには正しく

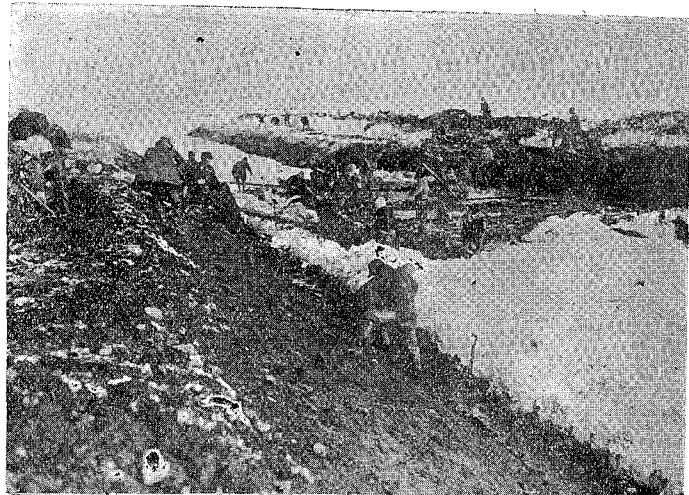
頂門の一針であらう。



後志管内 南尻別村地内

町村道蘭越新見温泉間改良工事

切 取 作 業



空知管内 美唄町地内  
町村道美唄北村原野第二幹線改良工事  
雪中の切均作業



後志管内 壱茂別村  
町村道上目名フルボツチルーサン  
停車場線改良工事吹雪中の土工作業

×  
×  
今回の東京市會議員候補者が自ら意見を立て自ら筆を執り率直に公明に自己を披露する心得があらば此等候補者中から當選する議員の組織する大東京市々會は何等の方法苦心を要せずして清淨なものとなるは自明の理である、だが今の社會は暗黒裡を行く者が殆んど當選する、東京市政調査會が本人に文書を以て問合する仕事は理想選舉に際して執るべき賢明な仕方であると思ふ同會主導者はもつと東京市の現状に思を致されたい。